

まちの「今」をお届けします



### 地域防災の新たな担い手として 理科大生が消防団に入団

市消防団は、山口東京理科大学の学生5人を、学生初の消防団員に任命しました。5人は工学部の2・3年生で、市消防団の募集に応じて団員になりました。

4月23日、同大学内で行われた辞令交付式。5人を代表して松永真紀さん(応用化学科3年)が「学業と消防団の活動を両立して、山陽小野田市のみなさんのために頑張ります」と決意表明しました。

入団した学生のみなさんは、火災などで緊急招集されることはありませんが、広報活動や情報収集などの後方支援にあたるということです。

近年、消防団員の数は減少傾向にあり、高齢化も進んでいます。学生のみなさん、地域防災の新たな担い手として、がんばってください！



### 寝太郎さんの偉業をたたえる祭り 寝太郎まつりを開催

寝太郎まつりが、厚狭駅前商店街で開催されました。毎年4月29日に行われるこの祭り。恒例の山車パレードでは、寝太郎権現像、ねたろう君が千石船に乗り込み、鴨橋を出発。寝太郎踊りが後に続いて、商店街を練り歩きました。特設ステージでは寝太郎太鼓などの催しも行われ、厚狭のまちが寝太郎さん一色に染まりました。



### 花を育てることで生命の尊さを実感 「人権の花運動」の種贈呈式

「人権の花運動」は、児童が協力して花を育て、協力することや感謝することの大切さを学び、生命の尊さを実感してもらおうという運動です。5月2日、「人権の花運動」の種贈呈式が赤崎小学校で行われました。人権擁護委員が児童に、ヒマワリの種を贈呈。夏には人権の花である「ヒマワリの花」が花壇いっぱい咲くといいですね。